

番外編 すいかねこのあま…給食が食べたい。

☆SCOOP! 桃太郎給食を調査せよ! ☆

令和4年5月31日風頭。病棟では華やかな給食を前に患者様が笑顔をしほっている。よく見ると昔ぼろ行事食と書かれたかわいらしいチラシがのびている。

○栄養科主任佐野氏は暖かな口差で照らされた花の様な笑顔で1人1人話す。

佐野 今日の給食は昔話もまたこの世界をお膳に取り入れました。まずは寿司には鬼の嫌なイモシロと大豆を散りほめ、鬼退治がうし寿司としました。まじ焼そば、お餅に配ったまじび団子をつくねとペンペンがきました。おつけだんご汁は桃太郎伝説が残る山梨県の郷土料理がペンペンをもよおしました。山菜和えは桃太郎が仲間たちと歩いた道をイメージし、その様子を温かく見守ったためです。山菜を取り入れました。

すいかねこ「以下西瓜」 入院中の患者様すべてに楽しんでいただくとはいけませんと数々の工夫があったかと思えます。

佐野 そのことです。安全で、美味しく頂くことができています。おついでには試行錯誤を重ねました。特におつけだんご風汁は豚下ごしらえの心配のある患者様も安心して頂くことができています。温かくしたり、平たくしたり、何度もチャレンジを繰り返しました。

西瓜 患者様の反応はどのようでしたか？
佐野 楽しかった。という言葉をほめていただきました。食事をして楽しむ気持ちも持たせていただきました。事は提供させていただく私達にとっても上なご褒美です。

西瓜 貴重なお話をありがとうございました。ええ。思っているだけではなからずおもてなす思います。我々もさなご褒美です。

佐野 すいかねこ、給食は好きですか？。嬉しそうですね。西瓜「はい、好きです。」
西瓜 ええへへ。私も、こたえがたです。

